



野木町長  
真瀬宏子

## 安全で安心な町に

この冬は暖冬ということ、各スキー場では雪不足の為にオープンできないでいる所も多々あるということです。ここ数年の「異常気象」については工ル二一三現象の影響もあるのかも知れませんが、大雨、大雪、竜巻、暖冬と次々に現れる通常とは違う現象には戸惑うばかりです。

野木町としましては昨年9月の大雨被害が一番印象深い事です。現在町では被害をよく検証し、有効な対策を検討していく途上ですので、ご理解を頂ければと思います。再発防止に向けて検討してまいります。災害に遭われた多くの皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

さて、野木町は比較的災害が少ない方の自治体であるとは思いますが、大小はともあれ、いざ災害に遭ってみますとこれは普段からの危機意識が大変重要であると認識せざるを得ませ

ん。そして地域での人と人との連携や繋がりが大切であることも当然ながら実感いたしました。

町では高齢者や障害者の日常生活見守り支援として、「安全安心見守りネットワーク」を全町に広げましたが、災害時にもこれを大いに活用出来れば良かったと思います。

しかし、緊急な避難指示がでた場合などはまず「自分の命は自分で守る」事が先決であり、それが一番の前提になると思います。その上で自主防災組織や見守りネットワーク、民生委員、自治会、区長の連絡連携の体制づくりが出来ればと考えております。

皆様の避難所である各小中学校の体育館の受け入れ体制も改善していきます。また消防団の皆様には仕事をもつ傍ら常に町の安全安心のために貢献して下さい感謝いたします。

地域の安全は地域で力を合わせて築きあげ、特に高齢者や避難困難者に対しては皆で気を配っていただければ幸いです。町も最大限の努力をして更に安全なまちづくりを目指してまいります。どうぞ宜しくご協力の程をお願いいたします。



## 健康タウンのぎを目指して 09

### のぎ健康マイレージ事業に登録している方へ

町民の皆さんの健康づくりを応援するため、ご希望の方に健康マイレージカードをお配りしました。登録された方で、健康づくりに関するポイントを5ポイント以上貯めた方には、記念品（ひまわり商品券1000円分）を贈呈いたします。記念品贈呈期間は今月末までです！

申請していない方はお早めに！！

【贈呈期間】2月29日（月）まで

※期間を過ぎてからの申請は、受付できませんのでご了承ください。

【申請方法】

1. 健康マイレージカードの必須項目（目標1・2・5）を含む、5ポイント以上クリアした方は、保健センター（健康福祉課・健康増進係）の窓口で申請してください。
2. 申請は、原則本人か同居の家族までとします。また、申請には健診の受診を確認できるもの（案内はがきや結果書等）と身分証が必要になります。
3. 職員が5ポイント（必須項目を含む）以上クリアしたことを確認した後、記念品を贈呈いたします。



問町民生活部健康福祉課 57) 4171